

平成28年度 特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について【第1部会関係】

事業名(事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	H27年度実施実績	H28年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取組方針
わが家の防災力向上事業 (H26～継続) 【H28予算額 3,000千円】	総務課 【第1部会】	<p>【事業目的】 防災基礎知識や地域の特性及び避難行動などをハザードマップや地図を活用しながら学び、住民ひとりの防災意識の向上を図る。</p> <p>【事業内容】 ・防災講座の開催 ・区民祭りでの防災楽習迷路の実施</p>	<p>・防災知識を有した専門家が講師となり、コミ協や自主防災会にて防災講座を開催。</p> <p>・実施団体 合計23団体 自主防災会16団体 学校 3校 サークル等 4団体 参加人数 合計1,050名</p>	<p>・防災知識を有した専門家が講師となり、コミ協や自主防災会にて防災講座を開催。</p> <p>・実施団体 26団体(予定) 自主防災会21団体 学校 3校 サークル等 2団体 参加人数 合計1,500名</p>	市民が多数参加する自主防災訓練などを活用し防災講座を開催することにより、多くの市民が受講している。	<p>【評価】</p> <p>①事業内容の妥当性 災害時にはひとり一人の適切な避難行動が重要となり減災に繋がる。防災講座の中で、地域の特性(弱み・強み)などを学び、自らの避難行動や日頃からの災害に対する備えを考える機会となっている。</p> <p>②事業の効率性と費用対効果 自主防災訓練などを活用し防災講座を開催することにより、多くの市民が受講している。</p> <p>③協働の視点 地域の自主防災訓練などを活用し実施していることから、自治会の役員方と話し合い地域に合った講座の内容を決めている。</p> <p>④今後の事業展望 防災の専門家が講師となり講座を行うことにより、最新の情報を市民へ提供できると共に、防災出前講座は啓発事業の柱として実施をしていきたい。</p> <p>【来年度方針】 拡充 日常的に防災のことを考えることは少ないことから、年に一回は防災を考える機会を作ることが大切である。よって、防災講座を継続的に開催するとともに、多くの市民から防災を考えてもらうため区役所内に「防災啓発展示コーナー」を設置する。</p>
地域安全マップづくり事業 (H24～継続) 【H28予算額 200千円】	総務課 【第1部会】	<p>【事業目的】 子ども自身が犯罪から身を守るための能力を身に付けるとともに、地域全体で防犯力を高めることを目的に、地域コミュニティ協議会と協働で小学校の協力のもと実施する。</p> <p>【事業内容】 ・コミ協が主体となり実施する「地域安全マップづくり」の実施にあたり、事業実施に必要な備品(デジカメ・プリンター、写真用紙など)を貸与するとともに、活動日の人的な支援を行う。</p>	<p>・大形コミ協、木戸コミ協(竹尾小、木戸小)、中野山コミ協、南中野山コミ協、下山コミ協で実施。</p> <p>・作製マップ数 28枚 (257名 子134、大人123)</p> <p>・県安全マップコンテストへの参加 県知事賞:中野山6</p> <p>・作品展示会 H28年3月25日～4月8日</p>	<p>・安全マップづくり事業説明会 7月22日(金)</p> <p>・安全マップづくり講習会 7月25日(金)</p> <p>・安全マップづくりの実施【7月実施】 大形:7月23日(土) 【9月以降実施】予定 竹尾小、木戸小、南中野山小、下山小、中野山小</p> <p>・県コンテストへの参加</p> <p>・作品展示会 H29年3月～(春休み中)</p>	地域安全マップづくりには、児童、PTA(保護者)、学校関係者(地域教育コーディネーター)、コミ協防犯担当者など多数の方々が参加協力して、事業を実施している。	<p>【評価】</p> <p>①事業内容の妥当性 児童を対象とした防犯事業が少ない中において、子どもと親及び地域の方が協働で実施し、犯罪のない地域づくりや活力のある地域づくりの構築を目指し行っている事業である。</p> <p>②事業の効率性と費用対効果 コミ協が実施主体となり実施しており、企画から当日の運営まですべて地域での取り組みとなっている。PTA学年行事として毎年実施している小学校もある。</p> <p>③協働の視点 実施にあたり、コミ協防犯担当者が安全マップづくりの作製方法や犯罪理論などを習得し、子どもたちへ伝えるとともに、地域の方々の協働のもと事業を実施している。</p> <p>④今後の事業展望 事業が定着しているコミ協もでてきていることから、東区の防犯事業として防犯関連事業費の中で予算を確保し実施を考えていきたい。</p> <p>【来年度方針】 継続 H29年度についても、備品貸与や人的支援など事業実施の後方支援を行い、地域の防犯力の向上へ繋げたい。</p>

平成28年度 特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について【第2部会関係】

事業名(事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	H27年度実施実績	H28年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取組方針
<p>東区歴史浪漫プロジェクト (H24～継続)</p> <p>【H28予算額 5,000千円】</p>	<p>地域課</p> <p>【第2部会】</p>	<p>【事業目的】 東区にあったとされる説が有力な「淳足柵」と、平成26年度に古墳であると確認された「牡丹山諏訪神社古墳」の啓発を図るとともに、区民・商店街等と協働しながら、地域の誇りづくりと活性化に取り組む。</p> <p>【事業内容】 1)普及啓発事業 2)探索調査事業 3)関連活性化事業</p>	<p>1)普及啓発事業 ①フォーラムの開催 参加者 190人 ②東区歴史浪漫講座の開催 参加者 144人 ③パネル資料展の開催 ④周知リーフレットの活用 ⑤関連書籍の展示・貸出</p> <p>2)探索調査事業 3か所(牡丹山3丁目2か所、下木戸2丁目1か所)で調査を実施</p> <p>3)関連活性化事業 ①スタンプラリーの実施 参加店舗 75店舗 参加賞受取者 250人 ②ブランドづくり 円筒埴輪バウムの製作と販売 ③東区歴史浪漫めぐりの開催 参加者 23人 ④円筒埴輪づくりの開催 参加者 18人 ⑤ぬたりんグッズの販売</p>	<p>1)普及啓発事業 ①古代まつりの開催(9/25) 参加者 65人 ②発掘調査成果報告会の開催(12/17) ③パネル資料展の開催(7/18、9/22～12月) ④出前講座の開催 ⑤特設サイト及びSNSの活用 ⑥子ども向け広報媒体の作成及び活用 ⑦関連書籍の展示・貸出(9月下旬～12月)</p> <p>2)探索調査事業 探索調査の実施(2か所予定)</p> <p>3)関連活性化事業 ①スタンプラリーの実施(9/22～1/31) 参加店舗 85店舗 ②古代まつりの開催(9/25) 参加者 65人(再掲) ③東区歴史浪漫めぐりの開催(10/29) ④体験教室の開催 ・勾玉づくり(8/3) 参加者 20人 ・円筒埴輪づくり(7/16・23・30) 参加者 14人 ⑤ぬたりんグッズの販売 ⑥PRグッズの作成及び活用</p> <p>4)その他 東区歴史浪漫プロジェクト実行委員会を2回開催</p>	<p>プロジェクト実行委員会への参画(学識経験者、商店街関係者、新潟県立大学の学生など)</p>	<p>【評価】 ・淳足柵と牡丹山諏訪神社古墳の発掘調査が継続していることで、東区の歴史浪漫への関心は高い。 ・実行委員と連携し、幅広い年齢層が参加できる魅力ある事業を企画した。 ・既に実施済みの事業と今後実施予定の事業はいずれも好評であり、継続することにより、地域への愛着や誇りをもってもらうとともに、地域の活性化に繋げることができる。</p> <p>【来年度方針】 拡充 H29年度も引き続き、淳足柵と牡丹山諏訪神社古墳を中心とした東区の歴史浪漫を探索する事業を継続し、地域の誇りづくりと活性化に繋げたい。</p>

平成28年度 特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について【第2部会関係】

事業名(事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	H27年度実施実績	H28年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取組方針
<p>東区まんなか文化プロジェクト (H27～継続) 【H28予算額 2,500千円】</p>	<p>地域課 【第2部会】</p>	<p>【事業目的】 東区市民劇団の演劇の公演や、県立大学、区内の文化活動団体と連携した事業により、東区のみならず、東区役所庁舎から、文化を発信していく</p> <p>【事業内容】 1)東区市民劇団演劇公演事業 東区唯一の市民劇団である「座・未来」による演劇公演を東区プラザで行う(9/24・25)</p> <p>2)県立大学連携文化振興事業 新潟県立大学と連携してイベントを開催し、東区のみならず、東区役所庁舎から文化を発信していく</p> <p>3)東区文化活動サポート事業 東区ギャラリー(仮)を新設し、区民の作品を展示するほか、東区プラザホールを利用した文化活動団体の発表の場を提供する</p>	<p>1)東区市民劇団演劇公演事業 ○「ゆびきりげんまん～新潟空港事件簿～」 開催日:6/27・28(全3回) 会場:東区プラザホール 来場者:687人 (①229人②228人③230人)</p> <p>○「阿賀野の雪花～新版王瀬の長者」 開催日:2/13・14(全3回) 来場者:704人 (①239人②245人③220人)</p> <p>2)県立大学連携文化振興事業 ①県立大学生の作成したオーナメントを飾り付けたクリスマスツリー設置 設置期間:11/2～12/25 会場:南口エントランスホール</p> <p>②東区まんなかクリスマスコンサート(クリスマスイベント) 開催日:12/12</p> <p>○お話と絵でつづる冬の日のコンサート 会場:東区プラザホール 来場者:248人</p> <p>○県大クリスマスコンサート 会場:東区プラザホール 来場者:250人</p> <p>○クリスマス福引 会場:南口エントランスホール 来場者:447人</p> <p>○県立大生の作品展示 会場:南口エントランスホール</p> <p>③新年の書道作品展示 展示期間:1/5～15 会場:南口エントランスホール</p>	<p>1)東区市民劇団演劇公演事業 ○東方見聞録～僕たちは東の空に未来を描く～ 開催日:9/24・25(全3回) 会場:東区プラザホール 来場者:504人 (①212人②167人③125人)</p> <p>2)県立大学連携文化振興事業 ①県立大学生の作成したオーナメントを飾り付けたクリスマスツリー設置 設置期間:11月下旬～12/25 会場:南口エントランスホール</p> <p>②東区まんなかクリスマスコンサート(クリスマスイベント) 開催日:12/10 会場:東区プラザホールほか</p> <p>○お話と絵でつづる冬の日のコンサート ○県大クリスマスコンサート ○ワークショップ、クリスマス福引、県立大生の作品展示などを企画中</p> <p>3)東区文化活動サポート事業 ①東区ギャラリーの設置 東区役所1階会議室前壁面に区民や文化活動団体から応募のあった作品を展示 開設時期:12月1日～</p> <p>②バレンタインイベント 区内の文化活動団体の発表の場の提供 開催日:2/12(予定) 会場:東区プラザホール</p>	<p><実績> ・区のみならずである区役所を活用した「にぎわいづくり」「文化振興」を新潟県立大学の教員や学生と連携し、事業を実施</p>	<p>【評価】 ・演劇公演は、淳足柵や王瀬の長者伝説、新潟空港などをテーマに毎回80%以上の方が満足されている大変好評な事業である。H28年度は、さらに新・東区役所誕生5周年記念プロジェクトと連携し、東区を舞台とした演劇公演により「にぎわいづくり」「東区の魅力発信」に成果があったと考える。</p> <p>・H27年度に初めて開催したクリスマスコンサート等も延べ1,000人を超える参加者・来場者があり大変好評だった。H28年度も魅力あるイベントを企画している。</p> <p>・H28年度新規事業である東区文化活動サポート事業も含め、今後も予定している事業の実施により、さらなるにぎわいの創出を目指す。</p> <p>【来年度方針】 継続 H29年度はH28年度と同等の事業を実施する予定。市民劇団や新潟県立大学、文化活動団体などと連携し、東区のみならず、東区役所庁舎から、文化を発信していく『東区まんなか文化プロジェクト』として継続する。</p>

平成28年度 特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について【第2部会関係】

事業名(事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	H27年度実施実績	H28年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取組方針
<p>高齢者見守り訪問事業 (H28～)</p> <p>【H28予算額 2,500千円】</p>	<p>健康福祉課 【第2部会】</p>	<p>【事業目的】 第三者の目が届きづらい単身や高齢者のみ世帯の高齢者を対象に見守り訪問を実施し、状況に応じたサービスへ誘導する。</p> <p>【事業内容】 ・一次訪問 民生委員の協力により、「問題なし」、「二次訪問が必要」、「判断できず」の3つに分類 ・二次訪問 一次訪問の結果を受け、必要と思われる人に看護師が訪問 ・最終分類 「介護保険サービスが必要」、「介護保険外サービスが必要」、「見守りが必要」、「問題なし」に分類し、それぞれにつなぐ。</p>	<p><H28年度新規事業> 前年度、同様の内容で「地域包括ケアシステム推進事業」として取り組んだが、自助、互助に向けた取組み部分は、本庁が所管する制度の提示が遅れ、区づくり事業での取組みとの調整がとれなかった。 そのため、H28年度は見守り訪問のみを抽出して実施することとした。 なお、自助、互助に向けた取組みについては、H29年度以降、協議体をベースに介護保険で改正された新総合事業の中での取組みを目指す。</p>	<p>現在、調査対象者である独居世帯又は高齢者のみ世帯の高齢者で、介護認定を受けていない高齢者を抽出中。 抽出後、10月から民生委員による一次調査、11月以降に二次調査を実施する予定。</p>	<p>民生委員(約200名)から協力いただいている。</p>	<p>【評価】 ・支援なしでの生活が難しい高齢者を把握することができる。 ・民生委員が地域の実情を知ることができるツールのひとつとなっている。 ・この調査を通じて民生委員と区の連携が密になり、他の困難事例についても迅速な相談や報告をいただけるようになった。</p> <p>【来年度方針】 継続 今後は改正された新総合事業の中で位置付けられるか検討していく。</p>
<p>地域で取り組む健康長寿事業 (H28～)</p> <p>【H28予算額 1,000千円】</p>	<p>健康福祉課 【第2部会】</p>	<p>【事業目的】 健康寿命の延伸を目的に、正しい知識の普及を図るとともに、コミュニティ協議会などの地域単位でのウォーキング等の運動体験講座を開催し、仲間づくりや継続的な健康づくりを促進する。</p> <p>【事業内容】 ・健康づくり・介護予防講演会 3回 ・ウォーキング体験講座 4回1コース×2コース</p>	<p><H28年度新規事業> 前年度、「地域包括ケアシステム推進事業」として実施 ・健康づくり・介護予防講演会 ①笑い与健康 300人 ②慢性腎臓病 126人 ③認知症予防 300人 ・ウォーキング体験講座 ①山の下地区 26人 ②石山地区 31人 ③石山地区(参加希望者が多く、2回1コースを追加で実施) 12人</p>	<p>・健康づくり・介護予防講演会 (実施済) ①6月28日 三浦豪太講演会 162人 (予定) ②10月25日 認知症予防 ③11月19日 乳がん予防 ・ウォーキング体験講座 ①下山地区 ②大形地区 ともに1月から3月に実施</p>	<p>コミュニティ協議会の協力のもと、周知・集客を実施</p>	<p>【評価】 ・健康づくりへの動機づけとして著名人による講演会を第1弾として実施したが、定員を下回る参加者数であり、テーマや講師の選定、周知方法など要再考。 上記を踏まえ、10月の講演会は自治会回覧を実施し、周知方法としての効果を検討する。 ・ウォーキング体験講座は昨年度実施した2地区とも自主グループが立ち上がり、運動を継続する素地ができたと考える。</p> <p>【来年度方針】 継続 話題性の高いテーマや講師を選定し、無関心層へも動機づけをしたい。 ウォーキング講座はこれまで実施していない地区を選定して実施したい。</p>

平成28年度 特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について【第2部会関係】

事業名(事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	H27年度実施実績	H28年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取組方針
地域の子育てサポート事業 (H26～継続) 【H28予算額 6,300千円】	健康福祉課 【第2部会】	【事業目的】 子育て中の親子が集う場を提供し、親同士の交流を促進する。また、子育て支援に携わっている関係者のスキルアップを図り、地域が笑顔あふれるまちとなるようサポートする。				【評価】 ①事業内容の妥当性 子育て支援に関わる事業は、核家族化の進行、近所づきあいの希薄化などにより、子育ての不安感・孤独感を抱えている子育て中の親たちからのニーズがある。 児童虐待防止の取り組みにおいては、学校や関係機関から、情報共有の場や研修の機会を継続して設けてほしいとの要望がある。
①子育て支援講座、親子・地域の交流の推進 【H28予算額 3,500千円】		【事業内容】 「わいわいひろば」などの親子が集まる場所で、ノーバディーズ・パーフェクトプログラム(NP)や親子ふれあいあそびなどの講座の開催や、季節のイベントなどでの地域の方との交流を推進することにより、子育て中の親子のストレス解消や負担感の軽減を図る。	『わいわいひろば実施事業』 ・独自事業 年間189回 6,496人参加 『親子ふれあいあそび』 年間18回 子ども 491人 大人 491人	『わいわいひろば実施事業』 ・独自事業 58回実施 1,682人 (H28.7末現在) 『親子ふれあいあそび』 ・1歳未満…4回実施 子ども 132人 大人 133人 ・1歳から3歳…2回実施 子ども 71人 大人 69人		②事業の効率性と費用対効果 事業の専門性を有する団体に委託することで、決められた事業予算内で、区民のニーズに応える効率的・効果的な事業が実施されている。 ③協働の視点 「わいわいひろば」の事業には、地域の方がスタッフ(ボランティア)として参画し、「子育て応援冊子」の発行にあたっては、東区在住の子育て中の母親が編集委員として参画するなど、協働による事業を実施している。また、子どもの虐待防止においては、区内の学校関係者をはじめとする関係機関との連携が図られている。
②子ども虐待防止の強化及び発達障がい児への対応研修 【H28予算額 840千円】		【事業内容】 子育て支援関係者を対象に、子ども虐待への理解を深めるための地区別研修や発達障がい児への対応研修を行い、関係機関の連携強化とスキルアップを図る。また、子ども虐待防止や早期発見に効果のあるCAPプログラムを小学校で実施する。	・虐待防止研修会 2回 209人 ・特別支援教育研修会 2回 37人 ・児童福祉関連制度説明会 1回 31人 ・発達障がい研修会 2回 58人 ・ペアレントトレーニング講座 1回 24人 ・CAPプログラム 4校 456人 ・ペアメンカフェ 1回 13人 ・ペアレントトーク(4回連続講座) 述べ12人	・虐待防止研修会 1回実施(7/27) 54人 ・特別支援教育研修会 2回実施 48人 ・児童福祉関連制度説明会 1回実施(6/22) 39人 ・発達障がい研修会 10, 11月実施予定 ・ペアレントトレーニング講座 1回実施(8/24) 15人 ・CAPプログラム 大形小, 東山の下小, 牡丹山小, 南中野山小にて実施予定		④今後の事業展望 現在実施している子育て支援事業はいずれも好評で、ニーズもあることから、事業を継続し、子育ての不安感や孤立感の解消に取り組んでいく必要がある。 児童虐待防止の取り組みについては、今後も関係機関と情報共有し、未然防止と適切な対応のため連携、協力関係を続けていく。また、発達障がいを持つ子どもへの理解を深めるため、研修や講座の開催、地域への広報にも取り組んでいく。 なお、「子どもを事故から守る」については、区づくり予算でなく、別途総務課の交通安全事業の取り組みとして引き続き実施していく。
③パパ向け講座 【H28予算額 300千円】		【事業内容】 子育て中のママ(お母さん)だけでなく、パパ(お父さん)の子育て参加を促すことを目的に、パパ向けの講座を開催する。		9/22 区役所移転5周年記念 ・「親子体操教室」開催 親子40人参加		

平成28年度 特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について【第2部会関係】

事業名(事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	H27年度実施実績	H28年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取組方針
地域の子育てサポート事業 (H26～継続) 【H28予算額 6,300千円】	健康福祉課 【第2部会】	【事業目的】 子育て中の親子が集う場を提供し、親同士の交流を促進する。また、子育て支援に携わっている関係者のスキルアップを図り、地域が笑顔あふれるまちとなるようサポートする。				【評価】 (前頁のとおり)
④講演会と冊子の発行 【H28予算額 1,600千円】		【事業内容】 子育て中の保護者向けに、子育てに関する知識やヒントを得てもらうことを目的に講演会の開催や地域の子育て情報を掲載したガイドブックを発行する。	・冊子(ままっぷ) 5,000部発行 ・講演会 「うまれる～ずっといっしょ」 上映会 1/23 181人 子育て講演会「汐見稔幸氏」 2/21 143人参加	・ままっぷ編集会議を2回開催 ・講演会 2/26開催予定 黒川伊保子(脳科学者)	・子育て中のお母さんを中心に、編集委員7名で情報収集・編集作業を実施。	
⑤子どもを事故から守る 【H28予算額 60千円】		【事業内容】 子どもを自動車事故から守るため、チャイルドシートの効果や正しい使用方法についての講習会を行い、正しい使用の徹底とチャイルドシートの使用率向上を図る。「わいわいひろば」等を会場に年2回程度の実施予定。(1回で40組を予定)	・東区プラザ「わいわいひろば」を利用している親子を対象にチャイルドシート講習会を実施。 東警察署交通課に講師を依頼。 ・実施日 平成28年3月14日 ・参加人数 親子30組 60名	・東区プラザ「わいわいひろば」を利用している親子を対象にチャイルドシート講習会を実施。 東警察署交通課に講師を依頼予定。 ・実施日 平成29年3月予定	わいわいひろばを利用している親子に参加していただいている。	
東区の宝を磨く！新庁舎誕生5周年記念プロジェクト (H28) 【H28予算額 2,700千円】	総務課 【第2部会】	【事業目的】 新庁舎誕生5周年を契機に、複合施設で区の真ん中に位置する庁舎の利点を活かして、東区の魅力をさらに引き出し発展させる。 【事業内容】 区役所庁舎から東区の魅力を発信するための市民参加型事業を複数実施 記念イベントの開催やパネル展の実施	なし	・9/22～25をメイン期間に設定して各種イベントやパネル展を実施 ・記念プロジェクトの一環として、新潟まつり民謡流しに、東区のコミ協と区役所で参加した。 ・6月から9月までの間に、通船川沿いの工場夜景はじめ、東区内の夜景スポットを巡る工場夜景バスツアーを4回実施した。 (4回で延べ2,146人から申込みがあり、抽選により155人参加)	・自治協・コミ協などの各種団体が、活動内容等を紹介するパネル展示に積極的に関わっている。 ・また、地元コミ協が音楽演奏会を行ったり、食生活改善推進委員や防災関係グループも参画している。 ・工場夜景バスツアーを通じて、区内外の方々に関心をもってもらい、東区の魅力発信の契機となった。	【評価】 記念事業を様々な団体との協働で取り組むことによって、区役所庁舎から東区の魅力をさらに引き出し発展させるという初期の目的を達成できた。本事業での経験やつながりを活かしながら、さらなる東区の魅力発信に努めたい。 【来年度方針】 終了

平成28年度 特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について【第3部会関係】

事業名(事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	H27年度実施実績	H28年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取組方針
<p>東区ものづくりプロジェクト (H27～継続) 【H28予算額 1,500千円】</p>	<p>地域課 【第3部会】</p>	<p>【事業目的】 区内企業と連携し、東区の個性である「産業のまち」を活かしたまちづくりを進める。</p> <p>【事業内容】 ①工場見学とものづくり体験 ・地元企業と連携した工場見学とものづくり体験事業の実施</p> <p>②(仮称)ココイチ企業応援事業 ・区内における特色ある取り組みを実施している企業を紹介し、産業のまち東区をPRする。</p>	<p>①工場見学と木工制作体験を実施 工場見学:株式会社アイウッド 制作体験:木製ラティスの制作 参加者:26人</p> <p>②ものづくり講演会 ・ものづくりの楽しさややりがいなど、ものづくりの魅力を伝える講演会を開催 講師:青木豊彦(株式会社アオキ 取締役会長) 参加者:130人</p>	<p>①工場見学とものづくり体験 ・工場見学(有限会社 阿部 仏壇製作所)と木製雑貨制作体験事業を8月11日に開催(参加者:38人)</p> <p>②(仮称)ココイチ企業応援事業 ・企業情報PRのための東区スペシャルサイトホームページの構築に向けて委託業者を選定中</p>	<p>・事業への区民の参加及び区内企業の魅力発信</p>	<p>【評価】 ・工場見学とものづくり体験は、区内企業と連携のもと実施し、参加者からものづくりの楽しさや魅力を感じてもらえた。</p> <p>・今後スペシャルサイトを開設し、区内企業の魅力を発信し、「産業のまち東区」を市内外に発信する。</p> <p>【来年度方針】 継続 H29年度も、区内企業と連携し、東区の個性である「産業のまち」を広くPRするため、「ものづくりプロジェクト」として継続する。</p>

平成28年度 特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について【第3部会関係】

事業名(事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	H27年度実施実績	H28年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取組方針
<p>ごみのない美しい東区 まちづくり事業 (H26～継続) 【H28予算額 1,300千円】</p>	<p>区民生活課 【第3部会】</p>	<p>【事業目的】 まちの美化・環境保全の意識向上を図るため、「クリーン東区」等を実施し、「ごみのない美しい東区」のイメージ定着を目指す。</p> <p>【事業内容】 ○東区クリーン大作戦 ・コミュニティ協議会単位で、8月の最終日曜日に公園・道路・河川等において区民総出による一斉清掃として、「東区クリーン大作戦」を実施する。(実施日はコミ協の都合による。)</p> <p>○不法投棄ゼロの推進 ・コミュニティ協議会と不法投棄が問題となっている場所を話し合い、必要に応じて大型の啓発看板と花のプランターを設置する。</p>	<p>○東区クリーン大作戦 ・区内一斉清掃である東区クリーン大作戦は12コミュニティ協議会が7月11日～10月6日に実施。 H27年度東区クリーン大作戦は延6,700人が参加。</p> <p>・ごみ回収量 燃やすごみ8.8t 燃やさないごみ0.2t 粗大ごみ13点</p> <p>○不法投棄ゼロの推進 ・看板は東区内8ヶ所に20枚を設置。 ・看板サイズ:1,190mm×840mm以内</p>	<p>今年も東区クリーン大作戦は12地域コミュニティ協議会で実施中。 大型の不法投棄防止看板についても、コミュニティ協議会から要望の場所について設置を検討中。</p>	<p>東区クリーン大作戦実績 H19年度 参加者 1,040人 H20年度 参加者 2,789人 H21年度 参加者 4,455人 H22年度 参加者 3,791人 H23年度 参加者 4,459人 H24年度 参加者 4,973人 H25年度 参加者 5,953人 H26年度 参加者 6,502人 H27年度 参加者 6,735人</p>	<p>【評価】 ①事業内容の妥当性 平成19年度から実施した「東区クリーン大作戦」は、区内のコミュニティ協議会が地域の一斉清掃を行うもの。区役所はごみ袋の配布・ごみの回収の支援を行っている。 また、平成26年度からは事業を拡充し、「ごみのない美しい東区まちづくり事業」として、不法投棄防止の取り組みを加えた。「東区クリーン大作戦」は年々参加者が増えており、取り組みが定着し、まちの美化・環境保全の意識向上が図られているとともに、ごみの回収量は年々減少傾向にあり、「ごみのない美しい東区」のイメージ醸成に寄与している。 また、「不法投棄防止」の取り組みについては、コミュニティ協議会から要望のあった場所に、大型の「不法投棄防止」看板を設置し、3年間で概ね事業目的は達成することができたが、自治会等からは、取り扱いやすい小型看板の配布要望が出されている。</p> <p>②事業の効率性と費用対効果 東区内の12コミュニティ協議会が地域の清掃を実施し、区役所がごみ袋の配布・ごみの回収を行う役割分担が確立され、効率的に事業を実施している。 また、大型の「不法投棄防止」看板は、今年度で要望のあった場所に概ね設置予定となっており、より細やかな対応が求められている。</p> <p>③協働の視点 「東区クリーン大作戦」は、区内の12コミュニティ協議会が参加する東区総出の一斉清掃であり、継続的に行われている事業である。 また、「不法投棄防止」看板については、より扱いやすい小型の看板を作成し、希望する自治会等に配布する。地域で把握している場所に設置してもらうことで、地域と協働での「不法投棄ゼロ」の推進に努める。 今後も区民と行政の役割分担を行い、更なる「クリーン東区」のイメージ定着を目指し、共通の課題に取り組んでいく。</p> <p>④今後の事業展望 「東区クリーン大作戦」を継続し、コミュニティ協議会と協働で東区の更なる環境美化の取り組みを行う。 「不法投棄防止」への取り組みは、従来より小型の看板を作成し、配布希望自治会に設置をお願いすることとしたい。 また、区内の小学生を対象とした環境ポスターコンクールを開催し、環境問題に対する興味・関心を高める取り組みを行う。</p>